

외박

結婚してから今日が初めて外泊した日

Weabak: 外泊

『外泊外伝』発売記念

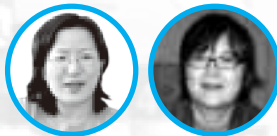
上映会とキム・ミレ監督&伊藤みどりさんトーク

(働く女性の全国センター共同代表)

2011年10月20日(木) 19:00~21:30 (18:30 開場) 武蔵野芸能劇場 小劇場

主催: ボランティアステーション/連連影展 FAV/現代企画室

キム・ミレ監督：労働問題を通して韓国社会の現実を撮り続けてきた。代表作に『Always Dream of Tomorrow (私は日ごとに明日の夢を見る)』(2001)、『We Are Workers Or Not? (労働者だ、違う)』(2003)、『NoGaDa (土方)』(2005) などがある。今回上映予定の『Weabak : 外泊』は第11回ソウル国際女性映画祭(2009年)で上映。



伊藤みどりさん：20代の頃から工場労働の中で労働組合活動に参加。その後、男性中心の労働組合に限界を感じ「女性ユニオン東京」立ち上げに参加するなど長年働く女性の問題に関わり続けてきた。現在「働く女性の全国センター (ACW2)」代表、「女性と貧困ネットワーク」呼びかけ人。

Weabak: 外泊

韓国 / 日本語字幕付 / 2009 / 73分

외박

『Weabak : 外泊』上映会 & キム・ミレ監督 & 伊藤みどりさんトーク

(働く女性の全国センター共同代表)

日時：2011年10月20日(木) 19:00 ~ 21:30 (18:30開場)

会場：武蔵野芸能劇場 小劇場 (武蔵野市中町 1-15-10) JR三鷹駅北口徒歩1分
アクセスマップ：<http://www.musashino-culture.or.jp/geinou/access.htm>

参加費：前売り1,000円 / 当日1,200円 (全席自由) 介助者500円

ご予約・お問合せ：ボランティアステーション (www.vstation.gr.jp)

TEL&FAX 0422-28-7728 / e-mail vs@vstation.gr.jp

※文字通訳等の情報保障が必要な方は事前にご連絡いただくか、当日、会場でスタッフに声をかけてください。

主催：ボランティアステーション / 連連影展 FAV / 現代企画室



2007年6月30日夜、500人の女性労働者たちが韓国ワールドカップ競技場にあるホームエバー・ハイパーマーケットのカウンターを占拠した。翌7月1日「非正規職保護法」が施行。ホームエバー社は法の施行を前に大量解雇を行い、女性たちはその差別的扱いに怒り、立ち上がった。

『Weabak : 外泊』は、510日間続いた女性労働者たちの闘いを描く。女性たちはマーケットに毛布を敷きつめ、家を離れ、「外泊 (泊まり込み)」を始めた。食料を持ち寄り調理し、互いの思いを語り合う。歌い、踊り、泣き、笑い、労働闘争はいつしか家族的役割からの解放の場を生み出す。

上映会場にて『外泊外伝』&『外泊』日本語版DVDを販売します！



『外泊外伝』(発行：現代企画室 / 定価：1000円+税)

キム・ミレ監督の撮影後記、イランド労組員によるストライキの記録、女性労働者たちの聞き書きライフストーリー、その他研究者、韓国労組関係者による論考など、映画『外泊』を読み解くための事件の背景や運動に参加した人たちの肉声を満載したサイドストーリー！全国書店に先行して、当会場にて特別販売いたします。

お申し込み・お問合せ：現代企画室

TEL 03-3461-5082 / FAX 03-3461-5083

e-mail gendai@jca.apc.org



DVD『外泊』

制作・販売：連連影展 FAV

個人価格 5000円

ライブラリー価格 20000円

お申し込み・お問合せ：連連影展 FAV

(e-mail weabakfav@yahoo.co.jp)

『外泊』の体験を深める1冊！



連連影展 FAVとは Feminist Active Documentary Video Festa

等身大にそして雄弁に語りかけてくる映像をフェミニストの視点で集めた映画祭。作り手と観客と一緒に作るファヴは年に数回、場所を点々としながら上映活動を行っています。
FAV HP <http://www.renren-fav.org/main/>